

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 217	地図番号 205	① 普通注記	ページ
項目名 たてがみ		〔B 除いた共通語〕	( / )
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
0747.70	tātenami (丁寧に言は有声化しない)	
1863.48	イナガミ <少い>	ダテガミ
2794.85	kami, tadenami (前者が普通語)	
3649.58	kami (昔)	tadegami
3699.25	tategami (工) <ただし、頭前の部分のみ。後は、sirakubi no ke か。>	
3702.81	kami <?> ... <適当でないかもしれない>	
3712.15	NR (しかし、「たてがみ」という語は知っている)	
3720.58	tadegami (頭)	
3722.90	torigami, 耳のあたりのは [maegami]	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 217	地図番号 205	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (2)
項目名 たてがみ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3730.43	kami (多)	tadegami
3731.61	torigami (頸)	
3735.77	タテカミ〈新〉	
3741.16	tateyame. 昔は torenyame と言った。 ë は狭い e. ë は非常に狭い e	
3746.09	torigami 〈手に取る髪〉	
3747.45	クビケ 〈顔(額部分)に垂れているのは。 タテカミと…う。〉	
3775.83	トリガミ (右)	タテカミ
3780.65	mmanokami, tadegami, 共用。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 217	地図番号 205	① 普通注記	ページ
項目名 たてがみ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(3)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3782.38	kamiken 首の毛, tategami は 頭上の毛	
3796.06	トリガミ (額に下, ている方)	タテガミ.
4589.83	kubuge (首毛?)	
4609.07	sida (よりむ古の前寄り)	
4619.23	phi <sup>r</sup> -da, 「スカートのひた」も phi <sup>r</sup> -da	
4663.49	tategami ... 後になって覚えた語である。	
4675.45	sira 〈額に下, ている毛は me: no sira と言〉	
4685.72	? sakage.	
4686.96	? siranke.	
4687.37	tadegami, sida no ke (両語の用法の差は聞き出せなかった。)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

資料番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (4)
217	205		
項目名			
たてかみ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4694.95	? kami no ke	
4696.82	sida, sidakke. 後者を多用する	
4713.45	sidanami 〈ていぬい言う場合〉	
4744.10	tategami [sudane]	
4761.57	sidarengami 〈古〉	
4773.15	sidake 〈下がるもたから 鬮袋毛 と言う〉	
4780.60	sida. torinami 〈前都普通使う〉	
5471.59	オカミ 〈古〉	タテカミ
5472.31	タテカミ 〈新〉	
5574.79	NR (名前を知らない)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( ) ( ) は厳密にする。

質問番号 217	地図番号 205	① 普通注記	ページ
項目名 たてかみ		[B 除いた共通語]	(5)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5574.84	ke, tatenami, keが普通で、下言..方は馬の専門家が使うものと言ふ。	
5585.09	<sup>(2)</sup> sihe, <sup>(3)</sup> シタケ?	
5587.74	タツカミ〈昔〉	タテカミ
5588.78	タツカミ〈共〉	タテカミ
5595.20	<sup>(2)</sup> je no kami, tatenami, <sup>(3)</sup> je no kami が優位。	
5599.41	クビノケ〈他〉	タテカミ
5604.28	kaminoke, [kaburage]というのを祖父が使ったと言ふ がある。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。  
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。  
 ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 217	地図番号 205	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (6)
項目名 たてがみ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5604.52	tategami (この他に、古く言ひ方があつたらしいが忘れて思ひ出せなかつた。)	
5609.81	side, tategami, 普通. 前者を使う。	
5611.74	エリケ°, エジケ°とも書きかゝる言ひ方おして. エリケ°と言つた。	
5617.85	sideg <古>	tategami
5620.80	N.R. 昔は、たてがみにしなで、切り取つてゐた。	
5624.05	tategami (古. 現) kamino ke <稀>	
5625.32	* タテガミ、はじめタケガミと答へ後に、これを訂正して。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 217	地図番号 205	① 普通注記	ページ
項目名 にわかみ		[B 除いた共通語]	[C 除いた特殊語] (7)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5625.91	kami no ke, [kaburi <sup>髪</sup> と言う語を馬喰が使うのをきいたことがある。]	
5635.65	エリガミ 〈共〉	
5641.73	erigami, erike . 区別不明である。	
5641.99	erige . 第一のeは少し狭い。	
5644.74	ワテガミ (共)	
5646.71	ワフリガミ 〈右〉	
5647.56	ワフガミ 〈右〉	
5648.13	sidane, 略して sida とも言う。	
5653.60	! NR. (思い出せま)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 217	地図番号 205	① 普通注記	ページ
項目名 たてがみ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(8)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5654.94	エリツ"〈右〉	タテカ"ミ
5655.57	タテカ"ミ(共)	
5657.73	タテカ"ミ(共)	
5666.18.	シダ"〈共〉	
5667.41	シダ"〈前のものは、タテカ"ミ。横のものはシダ"〉	
5669.96	tadenami 〈普通	Jida.
5676.52	エリツ。 (普通のことはなし。) の辺では、この ことはの方がよくわかるかもしれぬ、と言う。ことはあり。	タテカ"ミ
5677.28	*シダ"ツ。	
5677.60	(よく知らぬと前置きして) タテツ	



- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 217	地図番号 205	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (9)
項目名 たてがみ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5679.31	tatenami, 予想されるのは〔ogami〕だが、 これは〔y〕である。 sida 〈右〉	
5679.86	sida (年寄) (荒)	tatenami
5680.34	okami 〔ogami〕	
5681.41	tatenami 〈普通〉	Furige
5682.34	suné, スタット	
5682.37	tatenami, tatene 〈普通には、後者〉	
5685.02	NR. 〔ierige〕	
5685.37	ierige, sida, 〈一般は、ierige と言ったが、 馬喰は、sida と言った。私に、sida を使った。〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

頁 号 番 号 217	地 図 番 号 205	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 <input type="checkbox"/> 〔B 除いた共通語〕 <input type="checkbox"/> 〔C 除いた特殊語〕	ページ
項 目 名 たてがみ			(10)

地 点 番 号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5686.15.	sida, お獅子のたてがみ <sup>は</sup> sideとう。	
5686.31	erigami <本音>	erige.
5687.32	シダケ° } (両方とも同じ位使 <sup>は</sup> 普通のシダ)	
	シダ° }	
	タケカミ <聞く程度>	
5689.10	? Jidare	
5694.82	*フリカミ	
5696.13.	シダ° (古)	タケカミ
5697.53	? tatenami	
5699.89	? erine	tatenami

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 217	地図番号 205	① 普通注記	ページ
項目名 たてがみ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(11)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5700.28	sidane <古>	
5710.84	シダ"カ"ニ<古>	
5711.85	[*sidane]. ニルは、被調査者夫人より得た。 tatenami	
5712.70	NR, 宿の人は、tateniと言う。	
5740.43	シダ". シダ"ケ" <使用半〆>	
5741.25	gidane. 別に調査した他の被調査者によれば、sidane. といい。	
5742.32	sidane (馬は飼育、ていふ地である。)	
5751.60	lida, sidane, (両者に意味用法上の差別の違いはない。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 217	地図番号 205	① 普通注記	ページ
項目名 たてがみ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(12)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5760.57	NR, (誘) sida.	
5780.57	tadenami (誘) sida.	
5791.68	tatenami〈?〉	
5793.63	enami〈昔〉	tatenami
6267.84	tategam →りにあす:	
6287.71	tategami〈新〉〈文対州島にはふさふさ したたてがみはない。〉	
6339.35	イナガミ 〈古〉	タテガミ
6357.38	イナガミ 〈古〉	タテガミ
6357.74	タテガミ 〈?〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 217	地図番号 205	(A) 普通注記 (B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	ページ  (13)
項目名 たてがみ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6369.32	イナガミ 稀	タテガミ
6389.56.	<sup>(2)</sup> イナビツ, <sup>(3)</sup> (イナガミ)	
6395.61	<sup>(2)</sup> tategami, <sup>(3)</sup> (五) ko:ne〈古〉	
6397.24	ko:ne 〈古〉	
6402.53.	〈?〉タテガミ	
6407.28.	ケ (タテガミとか其他地方的な名を知らず、 ケと答えるかなんかの答でいい。)	
6422.77.	〈?〉タテガミ	
6423.23	onagami (オナガミはウナガミのニミシ)	
6423.75.	erigami (tategamiより). erigamia方を 99<用いる。>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 217	地図番号 205	(A) 普通注記 (B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	ページ (14)
項目名 たてがみ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6424.89	NR. 湯原町種では inagami とう。	
6436.33	kubino ke 〈?〉	
6446.43	<sup>(1)</sup> ? イナケ, <sup>(2)</sup> ? タテガミ	
6447.39	tatege 〈聞か程度. 馬むしはしよ(あらぬ)〉	
6453.31	タテガミ 古.	イナガミ
6455.31	tategami 〈古〉. 毛の馬は首の立たぬよう inagami にしてあった。カはさるよう、その時たてがみを切た。 立、て立派なつた。のほしはなしにはしない。 のほすヒイナガミだ。	
6456.57	? タテガミ	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 217	地図番号 205	① 普通注記	ページ
項目名 たてがみ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(15)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6485.30	セカミ〈古〉〈タズナカミは、タテガミの下の 方の部分という、それを握って乗ると痛いから馬はあ ばれない。〉	
6491.49	? tategami (海岸部や浜部落では、 erikamiという。)	
6505.60	タテガミ。過誤による調査もれ。後、郵便 調査での答え。	
6506.55	<sup>(2)</sup> タラカミ <sup>(3)</sup> タレカミ 等。	
6514.38	NR 〈タテガミということばは聞いてる〉	
6518.15	タテカミ〈共〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 217	地図番号 205	① 普通注記	ページ
項目名 たてがみ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(16)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6518.87.	タテカ"ミ<タテカ"ミは特に立っているものを言う。>	エリガミ
6523.86.	tatenami<学校で習ったことは">	
6525.30.	?tsukasa	
6526.45.	? NR. <わすれた。>	
6534.41	tatenami, 主ではアハマイ?!?	
6541.27	マエカミ <ふたは>	
	タテカミ <おこって立ると>	
6558.37	? tatsiye	
6559.67	tatenami. [私は (tatene) といふ。]	
6563.84	tatenami <馬はいないのだから、実生活では 使われないことは。>	



- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密化する。

質問番号 217	地図番号 205	① 普通注記	ページ
項目名 たてがみ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(17)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6575.40	daregami (この項目は三重県では不要とされているが、変っているので記しておく。)	
6590.08	NR <知らない> (この土地では一般に、タテガミといっている。)	
6601.25	Furigami <稀>	tatenami
6603.52	?tatenami	
6607.18	okanami <?> <sup>(3)</sup> オカガミ - オカミ	
6616.93	sida <del>たてがみ</del> ... (1), sidane... (2) ([sida]は「ひた」、[sidane]は「ひたぎら」) (1)の方が多く使われる。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 217	地図番号 205	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (18)
項目名 たてがみ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6618.51	NR. 〈馬には、あまりのうまいから分らぬ。〉	
6620.49	tatenami, erine. 〈両方、区別なく使う。〉	
6624.13	eriyami 稀.	tatenami
6625.17.	Furuyami } 同じように使う。 maenami }	
6626.06	Sida, Sidane. ([sida]は[ʃidane] の省略形か。)	
6626.30	eriyami 〈今〉	Sida.
6633.27	erine ㊦.	
6634.07	eriyami 稀.	tatenami

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 217	地図番号 205	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (17)
項目名 たてがみ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6665.01.	tategami, tatjigami 両方、同じ程度 に使う。	
7239.90.	NR. ?sage	
7259.98.	<sup>(2)</sup> ko:ge <sup>(3)</sup> (コネ)	
7266.09	tategami 〈新〉	
9266.60	tatenam. 〈共〉	
7302.87	ko:me (どうも怪しいので、尻尾、ヒスメ等を聞き、更に聞いたが、やはり、ko:me と言うと答う。)	
7316.65	? tategami	
7330.77	? tategami	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 217	地図番号 205	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (20)
項目名 たてがみ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7332.52.	ko:ne (農家ではこう云っている。という被調査人に訊き取り会えたかよめた。)	
7332.97.	ko:ne (古) / <del>たてがみ</del>	
7333.29	kohone (?)	
7334.44	〈?〉 ko:ne	
7340.24	マエガミ 〈首のヒヨをコオネというが、そのヒヨ生えていて、コオネガミとはいわず、マエガミである。〉	
7340.74	tategami 〈ko:ne というのは馬の背のヒヨだ〉	
7342.72.	maegami 〈他.少〉	tategami
7346.54	ko:ne 〈古〉	tategami

▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 217	地図番号 205	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (21)
項目名 たてがみ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7352.61	?コオネ 〈首つけ根の所をもいふかも知れない?〉	
7354.23	コオネ 〈ヤ、右〉	オカミ, タテガミ
7356.55	* ko:ne	
7356.98	<del>tate</del> unoke (?)	
7357.31	ko:ne 〈右〉	tategami
7357.69	tategami (ア 不明)	
7361.17	コオネ 〈タテガミは馬の耳の前の頂に立っている毛である。〉	
7361.82	ko:ne (nの口蓋化はほとんどない。)	
7362.67	〈〔コオネ〕〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 217	地図番号 205	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (22)
項目名 たてかみ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7363.12	タテガミ 〈コネは馬の背中のヒト〉	
7364.34	コオネ 〈古い言い方〉	タテガミ
7367.25	? tatekami (g)?	
7368.32	tategami (この地点に馬はいない)	
7370.41	<sup>(a)</sup> マエダチ <sup>(b)</sup> マエガミ	
7372.96	? コオネ	
7373.92	コオネ 〈ヤ・右・ヤ・稀〉	タテガミ



(図1)

▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (23)
217	205		
項目名			
たてがみ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7373.99	タテガミ 〈コオネとは背中筋をいへ〉	
7374.15	コオネ。(図1)により。Aをタテガミ、 (同じ図あり) Bをコオネ とう	
7374.75	コオネ。〈タ立か馬ノコオネ オフリワクル。と いふことばを聞か。コオネは馬の背中になる はずであるが、しかし馬の首の後の毛(図示 ●)は、当地では、コオネと呼ぶ。〉	タテガミ。
7375.71	ko:ne 〈古〉	tategami
7381.97	タテガミ。〈参考として、額の方に垂れている毛を カイルテ 我は、カイルテ とう。〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 217	地図番号 205	(A) 普通注記	ページ (24)
項目名 たてがみ		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7385.38	kone, tategami 〈両方とも使う〉	
7391.01	〈?〉クセケ;	
	コオネ 〈ヤ、古いか?〉	
7391.44	コネ (タテガミとは言わない。)	
7395.88	kone 〈古〉	tategami
7401.18	libukami タテカミ	erikami
7452.54	[erigami]	tategami
7470.72	tategami 〈共〉	
7523.05	タテガミ (意識的に、ゆゑに発音する時は、ガにハ、普通には、ずし鼻へかかる。)	



- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 217	地図番号 205	③ 普通注記	ページ (25)
項目名 たてがみ		〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
8301.19.	?サケカミ, ?クヅケ (首毛)	
8302.91	<sup>(2)</sup> ケジゴネ <sup>(3)</sup> コネ jɔ̃i	
8303.70	コネ〈稀・古〉	タテガミ
8303.84	タレガミ〈首の筋の部分のコネという。〉 〈コネは、タレガミとはちがう。〉	
8312.33.	tsitsigone 〈古〉	tategami
8330.58	mmanjkone 〈古〉	
8332.07	koneyke 〈古〉	tategan
8341.12.	〈?〉 tategan	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 217	地図番号 205	(A) 普通注記	ページ
項目名 たてがみ		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(26)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
8345.18	NR (tategami というとはは知ってるが 使用語いではない。土地の人 (小学教師・土 産物の店の人) に聞いてみたが、知らないという。)	
8352.40	tategan   〈五分五分に使う〉 tjigan   子	
8352.92 <sup>(2)</sup>	tjigan <sup>(3)</sup> (4ヶカニ)	
8361.31	tatenan [柿]	kone
0237.84	kängë	(kängë)
0238.55	tategami 〈新〉	
0256.08 <sup>(2)</sup>	mëgam <sup>(3)</sup> (マエカニ)	

0237.79 tātigami [känge]

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べらる。
- ▶ 注記の< > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 217	地図番号 205	① 普通注記	ページ
項目名 たてかみ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(29)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
0257.43	kāngi (もとは kanggi 変り(きり)し)	
0340.00.	hadzi (後頭部をいのが原義)	hadzi sudzi
1223.91	tatigi: (?)	
1232.29	N.R. <辺野表には馬がいない。昭和9年 頃に馬が来た。>	
1241.05	t'uikāpzu (tui- は取り、か取る意)	
1251.73	Kufi kandzu. <顔に衣れたものを合めた 名前は <del>ない</del> ない。>, me:kandzu <顔に 衣れたもの。>	
1271.05	NR, hapzu → 観念語	



- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 217	地図番号 205	A 普通注記	ページ
項目名 たてがみ		<input checked="" type="checkbox"/> B 除いた共通語	( / )
		<input checked="" type="checkbox"/> C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3720.58	malgami (額)	tadegami (頭)
3731.61	mægami (頭上)	torigami (頭)
3795.19	タテガミ (新)	トリガミ
4678.77	tategami 〈共〉〈新〉	Jida.
4695.87	tategami 〈共〉	kamburige
4712.54	tatenami 〈稀〉〈共〉	sudanami
4715.33	tatenami (共)	dze:kke
4716.20	tatenami (共)	dzeæ:ke:
4751.42	ta <sup>h</sup> denami 〈稀, 上〉	
4761.57	tatenami 〈今は:水を使う〉	Jidarengami 〈古〉

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 217	地図番号 205	A 普通注記	ページ
項目名 たてがみ		<input type="checkbox"/> 除いた共通語	( 2 )
		<input checked="" type="checkbox"/> 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4773.27	tatenami 〈新〉	sidake
5608.51	tategami 〈共〉	sidakke
5626.99	タテガミ 〈新〉	フリガミ
5646.71	タテガミ 〈新〉	フリガミ 〈古〉
5647.56	タテガミ 〈新〉	シタ 〈古〉
5652.81	tatenami 〈共. 稀〉	erigami
5653.65	tatenami 〈共〉	erigami
5677.28	ヒダケ	* シタケ
5684.11	tatenami 〈新〉	erigami.
5686.31	tategami 〈新〉	erige, erigami 〈稀〉

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 217	地図番号 205	A 普通注記	ページ
項目名 たてがみ		① 除いた共通語	(3)
		② 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5690.12	tatenami 〈稀〉	jerinami
5694.31	タテカミ 〈共〉	フリカミ
5695.61	タテカミ 〈新〉	フリカミ
5700.28.	tatenami 〈新〉	jidane 〈古〉
5710.84.	タテカミ 〈新〉 〈普通用いる。〉	シダカミ 〈古〉
6397.24.	tategami 〈新〉	ko:ne 〈古〉
6423.75.	tategami.	erigami 〈tategami よりこの方を多く用いる。〉
6507.79	タテカミ 〈稀〉 〈共〉	ウマノカミノケ
6605.84	タテカミ [共]	フリカミ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 217	地図番号 205	A 普通注記	ページ
項目名 たてがみ		B 除いた共通語 ○	除いた特殊語 (△)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6621.57	tatenami 新.	hurige
6625.17	tatenami 新	Furinami } 同じように maenami } 使う。
6629.24	tategami 〈新〉	egami
6633.27	tatenami 新.	erige 等.
6645.37	tatenami 〈稀〉	erunami
6655.57	tategami 〈上〉	tategami
<del>6655.57</del> 7302.71	tategami 聞いたことはあるようだと言ふ。	NR.
7312.69	tategami, ko:ne といふか. tategami とむう。	ko:ne



- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号欄に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
217	205	(B) 除いた共通語	
項目名		(C) 除いた特殊語	(5)
たてがみ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7331.41	タテカ「イ」〈新〉、タテガイとコーネと両方使う かゝ。タテガイのテが新しし。	コーネ
7332.52	<del>ko:ne (農家で「こね」言っている。こねい「新皮調」 査人に「こね」の会長の「たてがみ」だ。)</del>	
7332.97	tategami (新)	ko:ne (古)
7350.21	tategami 〈新〉	nogami 〈古〉
<del>7352.64</del>	<del>「こネ」〈首のつけ根の所をいふも知れぬ?〉</del> → タテカ「こ	
7353.51	〈?〉タテガミ 〈新〉	コネ
7356.55	tategami 〈新〉	* ko:ne
7356.98	tategami 〈新〉	unoke (?)

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 217	地図番号 205	A 普通注記	ページ
項目名 たてがみ		(B) 除いた共通語	(6)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7363.85	タテガミ〈共〉	コオネ
7431.13	〈新〉tategami	erikami
7461.23	tategami〈共〉	erigami
8302.19	タテガミ〈新〉	コオネ
8355.62	tategami〈新〉	konege